

## 参考資料

### 1. 加賀市医療提供体制推進委員会 統合新病院建設部会

#### 1-1. 委員名簿

氏名	所属	職名
いなさか とおる 稲坂 暢	加賀市医師会	顧問
かわぶち こういち ◎ 川淵 孝一	東京医科歯科大学大学院	教授
きたむら きよし 北村 聖	東京大学医学教育国際協力研究センター	教授
こばし かずのり 小橋 一功	加賀市民病院	副院長
しまさき せいこう 嶋崎 正晃	山中温泉医療センター	管理者
ながさわ やすし ○ 長澤 泰	工学院大学	副学長
もろ まさとし 毛呂 正俊	MORO設計監理室	代表

◎部会長 ○副部会長

(50音順)

## 1-2. 検討経過

### 第1回会議（平成24年3月8日）加賀市役所 会議室 301

- ・ 統合新病院建設部会の進め方について
- ・ 基本理念について
- ・ 統合新病院整備の基本方針について
- ・ 建築の基本コンセプト(案)について
- ・ 講話「(仮)公立病院の成功の鍵」と題して〈毛呂委員〉

### 第2回会議（平成24年3月29日）加賀市役所 会議室 302

- ・ 基本理念(素案)について
- ・ 建築の基本コンセプト(案)について
- ・ 建設計画(案)について

### 第3回会議（平成24年4月25日）加賀市役所 会議室 302

- ・ 建設計画(案)について
- ・ 発注計画について【協議事項】

### 第4回会議（平成24年5月22日）加賀市役所 会議室 302

- ・ 部門別計画(案)について

### 第5回会議（平成24年6月26日）加賀市役所 会議室 301

- ・ 医療機器等整備計画(案)について
- ・ 医療情報システム計画(案)について
- ・ 物品供給管理システム計画(案)について
- ・ 基本計画(素案)について

### 第6回会議（平成24年7月17日）加賀市役所 会議室 302

- ・ 加賀市統合新病院建設基本計画基本計画(素案)の最終とりまとめについて
- ・ 統合新病院経営シミュレーションについて
- ・ 加賀市統合新病院建設基本計画基本計画(原案)の承認について

## 第7回会議（平成24年8月8～9日）持ち回り開催

- ・ 建設基本計画（原案）に対する意見募集の結果について
- ・ 女性アドバイザー一部会（第1回）について
- ・ 加賀市統合新病院建設基本計画（案）について

## 2. 用語解説

### ■ア行

#### 【アウトレット】

屋内配線の出口として設けられているコンセント。

#### 【アメニティ】

快適性を生み出す空間。

#### 【アンギオ】

血管造影装置（アンギオグラフィー）。造影剤を血管に注入しながら撮影することで、病変の有無を調べ、治療を行うための装置。

#### 【医療ガス（設備）】

患者の治療や生命維持のため、医療用ガス（薬事法で規定するガス性医薬品）や、薬事法で医薬品に規定されていない医療ガスを、医療設備内に供給する設備。

#### 【インシデント】

日常診療の場で、誤った医療行為などが患者に実施される前に発見されたもの、あるいは誤った医療行為などが患者に実施されたが、結果として患者に影響を及ぼすには至らなかったもの。

#### 【院内保育】

夜勤等により一般の保育園の利用が困難な場合もあるため、病院設置者が病院内、もしくは病院隣接場所に設置する保育施設

#### 【インフォームドコンセント】

十分に説明を受けた上で同意すること。

#### 【エントランスホール】

大きな建物の玄関を入った所にある広間。玄関ホール。

#### 【オーダーリングシステム】

手書きで作成していた伝票や、処方箋の内容を、コンピューターに入力することによって、処方箋処理から医事会計までを電子化するシステム。

### ■カ行

#### 【回復期リハビリテーション】

急性期の治療やリハビリテーションを終え、社会復帰を目指す患者に対して日常生活動作訓練を中心に行うリハビリテーション。

#### 【カンファレンスルーム】

主に職員が症例検討会、治療方針、評価会議などに使用する会議室の一種。

### 【北側斜線】

北側に隣接する土地の日照を考慮した、建築基準法に定める建築物の高さ制限。

### 【クックサーブ】

従来から行われている調理法で、加熱等の調理後、すぐに提供できる調理法。

### 【クックチル】

調理加熱後、急速冷却することにより、食中毒の危険性を減らし、一定期間の保存ができるようにした調理法。

### 【クリーンベンチ】

生物学、生化学的な研究に用いられる、埃や環境微生物の混入を避けながら作業を行う（無菌操作）ための装置。

### 【建築非構造部材】

外壁及びその仕上げ、窓等の開口部、間仕切及び内装材、天井及び床材、家具・事務機器。

### 【交叉試験】

血液型不適合による輸血の副作用を未然に防ぐために行われる検査。

### 【抗体スクリーニング】

患者血清中に、自然抗体である抗A、抗B以外の抗体があるかないかを調べる検査。

## ■サ行

### 【災害用マンホールトイレ】

井戸水等を活用して排泄物を下水道本管に直接流す仕組みの仮設トイレ。災害時はマンホールの蓋を外し、テント・便器を設置して使用する。

### 【サテライトファーマシー】

主となる薬剤部から離れて存在する薬局。

### 【3次救急医療】

高度な医療が必要であり2次医療圏内での医療が困難なレベル。2次救急では対応できない重篤な患者に対する高度な救急医療。

### 【シールドルーム】

電磁波の外部からの侵入や内部からの漏洩を低減するために、金属板や金網などで覆った部屋。

### 【しているADL】

実生活で実行しているADL。（日常生活行為）

### 【周産期】

妊娠22週から生後満7日未満までの期間。

### 【集中治療室】

呼吸、循環、代謝その他の重篤な急性機能不全の患者の容態を 24 時間体制で管理し、より効果的な治療を施すことを目的とした室。

### 【セカンドオピニオン】

よりよい決断をするために、当事者以外の専門的な知識を持った第三者に求めた「意見」、又は「意見を求める行為」。

### 【ゾーニング】

空間を機能や用途別にまとめて、いくつかの小部分に分けること。

## ■タ行

### 【ダムウェーター】

食品など物品を運ぶための小型エレベーター。

### 【中間免震】

特定の階に免震装置を設置し、装置設置階より上部を免震化し、同時に下階にかかる負担を軽減する工法。

### 【電子カルテ】

病院で医師が記録する診療録（カルテ）を、コンピューターを用いて電子的に記録・保存するシステム。紙カルテに比べ、保存や管理が容易であり、必要なときにすぐに閲覧することが出来るなどのメリットがある。

### 【トリアージ】

時間的・資源的制約があって任務や課題のすべてを実施・完了できないとき、一定の基準に従って着手の優先・非優先を判断すること。通常、災害医療などで使われる言葉で、傷病者（患者）を重症度と緊急性によって選び分ける作業。

### 【7 対 1 看護配置】

入院患者 7 人に対し、看護師 1 人を配置する看護体制。

### 【2 次救急医療】

入院治療や手術を必要とする程度の患者に対応する救急医療。

## ■ハ行

### 【ハイケアユニット】

高度で緊急を要する医療を行うための病室。ICUより軽度な患者を収容する。

### 【パスボックス】

クリーンルームに物品、工具などを出し入れするための専用ボックス。

### 【パワーリハビリテーション（マシン）】

病気や老化から引き起こされる、神経や筋肉の不活動な部分に対して、刺激を与え、立つ・歩くなどの基本的な動きを楽にしていくためのリハビリテーションの手法の一つ。またその専用のトレーニングマシンを言う。

#### 【病床利用率】

病床が平均してどの程度利用されているかを示す指標。

#### 【日影規制】

日照を確保することを目的とした、日影による建築物の高さの制限。

#### 【非線引き区域】

市街化区域と市街化調整区域とに区分されていない都市計画区域。

#### 【ヒーリングアート】

人の心を癒すことを目的とした芸術。

#### 【フラットパネルディテクター】

X線をデジタル信号に変換する装置。

#### 【ブロック受付】

複数の診療科・外来診察室の患者に対応する受付。

#### 【ペインクリニック】

主として疼痛を主訴とする疾患の診療部門であり、神経ブロックによる治療を中心に行う医療機関あるいは診療科。

#### 【防災センター】

病院内の火災等の監視と消防設備等の制御並びにセキュリティなどを管理する機能を備えた施設。

### ■マ行

#### 【マンモグラフィ】

人の乳房をX線撮影する手法又は、そのための乳房X線撮影装置。

#### 【無停電電源装置】

入力電源が遮断された場合も、一定時間、接続されている機器に対して、停電することなく電力を供給し続ける電源装置。

#### 【メディカルクラーク】

医師が行う診断書作成等の事務作業を補助するスタッフ。

#### 【免震構造】

地震の揺れを吸収して、地震のエネルギーを建物に伝わりにくくした構造。

### ■ヤ行

#### 【ユニバーサルデザイン】

年齢や障がいの有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。

## ■ラ行

### 【ライフサイクルコスト】

建物を企画・設計・建築し、その建物を維持管理して、最後に解体・廃棄するまでの、建物の全生涯に要する費用の総額。

## ■アルファベット

### 【A D L (Activities Of Daily Living の略)】

食事・更衣・移動・排泄・整容・入浴など生活を営む上で不可欠な基本的行動。

### 【B C P (Business Continuity Planning の略)】

大規模災害などの緊急事態に遭遇した場合において、損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画。

### 【B C R (Biological Clean Room の略)】

手術室などの医療施設におけるクリーンルームを言い、空気清浄度が確保された部屋。

### 【B E M S (Building and Energy Management System の略)】

設備全体の省エネ監視・省エネ制御を自動化・一元化するシステム。これにより建物内のエネルギー使用状況や設備機器の運転状況を一元的に把握できる。きめ細かな監視制御によって、人手をかけることなく、建物全体のエネルギー消費を最小化できる利点がある。

### 【C A P D (Continuous Ambulatory Peritoneal Dialysis の略)】

携行式連続腹膜透析。腹膜にチューブを挿入し、体内の老廃物を交換する腎不全の治療法。

### 【C A S B E E (Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency の略)】

建築物環境配慮システム。建築物の環境性能を総合的に評価し、また、わかりやすく環境配慮の取組に関する情報を提供するための評価ツール。「Sランク（素晴らしい）」から、「Aランク（大変良い）」「B<sup>+</sup>ランク（良い）」「B<sup>-</sup>ランク（やや劣る）」「Cランク（劣る）」の5段階に分類される。

### 【C T (Computed Tomography の略)】

コンピューター断層撮影装置。人体のある断面を映像化し、病変などを検査する装置。

### 【D I 室 (Drug-Information の略)】

医薬品の情報管理をする場所。

### 【H A C C P (Hazard Analysis Critical Control Point の略)】

危害分析重要管理点。食品の原料の受け入れから製造・出荷までの工程において、危害の発生を防止する重要ポイントを継続的に監視・記録する手法。

【LDR室】

陣痛（Labor）、分娩（Delivery）、回復（Recovery）の略語で、陣痛室・分娩室・回復室が一体となった個室。

【ME（Medical Engineering の略）】

医療に役立つ工学技術。生命維持管理装置を中心とする治療に用いられる医療機器。

【MRI（Magnetic Resonance Imaging の略）】

核磁気共鳴画像装置。核磁気共鳴の物理現象を応用して、生体内の内部情報を画像化する装置。

【TPN（Total Parenteral Nutrition の略）】

食事が経口から摂取できない患者が生命を維持するために必要なエネルギー、栄養を中心静脈から供給する高カロリー輸液。

【PACS（Picture Archiving and Communication System の略）】

医療画像保存通信システム。

【SPD（Supply Processing & Distribution の略）】

物品の供給、在庫、加工などの物流管理を中央化および外注化することにより、診療現場の物品を柔軟かつ円滑に管理しようとする方法。



## 加賀市統合新病院建設基本計画

発行 平成 24 年 8 月

加賀市 医療提供体制推進室

〒922-8622 石川県加賀市大聖寺南町二 41 番地

TEL 0761-72-7822 FAX 0761-72-7807

E-mail [iryoushou@city.kaga.lg.jp](mailto:iryoushou@city.kaga.lg.jp)